

母乳の取り扱いについて

搾乳・冷凍母乳

搾乳について

- ◆ 母乳は赤ちゃんにとって最高の栄養です。
体調をみながら3時間毎に搾乳しましょう。
- ◆ 母乳は乳房内から排出された分だけ新たに作られる仕組みです。定期的に搾乳することで母乳分泌量の維持が期待できます。

搾乳のポイント

- ◆ 手指衛生をしっかりと行います。
- ◆ 搾乳の準備や搾乳中は、自分の顔・周囲のもの（スマートフォン等を含む）に触れないようにしましょう。
- ◆ 搾乳器は、使用ごとに洗浄と消毒をしましょう。
- ◆ 搾った母乳は、1回毎に母乳パックに入れ、パックの外側をアルコールシート等で消毒し、ジッパー付きまたはビニール袋に入れ、冷凍庫に保管します。

母乳パックシールの記入について

- ◆ 母乳パックの付属のシールに油性ペンで搾乳した日付、搾乳した時間、搾乳した量を記入します。
- ◆ 氏名は面会時に渡された番号入りお名前シールを母乳パックに貼り付けます。
- ◆ お名前シールが少なくなったら、看護師にお声がけください。新しいシールをお渡しします。
- ◆ 冷凍母乳は、数日分をジッパー付きまたはビニール袋にまとめて入れ、日付とお子さんの名前を大きく記入します。



- ◆ 番号入り氏名シールを貼付します。
- ◆ 母乳パック付属のシールに搾乳した日付・時間・量を油性マジックで記入します。

冷凍母乳の運搬について

- ◆産科病棟に入院中の方は、スタッフに直接お渡しください。
- ◆冷凍母乳は、解凍しないように保冷バッグに保冷剤と冷凍母乳を入れご持参ください。
- ◆ご持参いただいた冷凍母乳は、冷凍母乳置き場に保冷バッグに入れたまま置いてください。16時以降に持参の場合は、スタッフに直接お渡しください。



上段: 冷凍母乳バック置き場

下段: 冷凍母乳を取りだした
バック置き場
忘れずにお持ち帰りください。



こちらのカードをご持参
いただいた保冷バック
に取り付け、バック置き
場においてください。

冷凍母乳の管理について

- ◆ お預かりした冷凍母乳は、使用期限を守って取り扱います。
- ◆ 冷凍母乳の保管スペース上、お預かりできる冷凍母乳の量が限られています。預かっている量が多くなった場合は、運搬を一時中断させていただくことがあります。その際はスタッフより説明させていただきます。

面会時の搾乳について

- ◆ NICU・GCU病棟に搾乳スペースがありますので、希望時はお声がけください。
- ◆ 母乳パック・搾乳器(使用していれば)をご持参ください。
- ◆ 13時～14時、16時～17時は使用できませんのでご了承ください。
- ◆ 搾乳スペースが限られていますので、お待ち頂くこともあります。
- ◆ 困り事(上手く搾乳できない・分泌量が減ってきた等)があれば、面会時に遠慮なくスタッフにお声がけください。